【主な記事】

１面：団体交渉申込
２面：総長会見（要約）
３面：東京大学，室蘭工業大学で
　　無期転換実現
４面：工学部班，病院班 OB 会
　　無期転換緊急相談会など

機関紙
ほくだい
北海道大学教職員組合機関紙
電話011-746-0967(FAX共通)／内線2083･3994
URL:http://ha4.seikyou.ne.jp/home/kumiai/

1月9日 3項目で団体交渉申込

北大教職員組合は，１月９日に以下の３点を要求事項とする団体交渉を申し込みました。

要　求　事　項

１．本年の人事院勧告（給与勧告）を参照した北海道大学の対応について、月例給部分については、引き上げ（俸給表の改定）を計画していることは評価しているものの、手当部分についても一時金の支給というかたちではなく、後年度分も含めて、人事院勧告の内容を完全実施することを求める。

２．退職手当の支給水準の引き下げについては、北海道大学で働く労働者にとって明らかな不利益変更であり、撤回することを求める。

３．改正労働契約法の趣旨に即して、非正規職員の最大雇用年数を５年としている「５年雇い止め」のルールを完全撤廃することを求める。

申し込み書は北大教職員組合のホームページに掲載していますので，そちらをご覧ください。

謹賀新年　今年もよろしくお願いします。

12月27日に総長会見を行いました

総長会見が 12 月 27 日に行われ,組合からは松本委員長をはじめ四役が出席しました。
以下,概要をお知らせします。

委員長：総長は各部局をまわり北大のビジョンについて話しておられる。本日は組合の立場として総長のお考えをうかがいたい。

1．教員人件費ポイント削減方策について

総長：法人化の時から基盤研究費は縮小(10%程度)され続け、別枠だった人件費にまで影響が及んでいる。組織は人、人は確保しないといけない。人件費、研究費、社会貢献といった必要な費用のバランスをどうとるか。選択と集中には、北大全体での合意形成が重要となる。部局の意見・意向を聞くことを心掛けている。北大は何をウリにするのか。皆が納得できる実行プランを 1 月以降に作成する予定である。

委員長：若手の優秀な研究者を確保することを優先してほしい。人事がストップし将来が見えないとなると、出ていく先を考え始めるようになる。若手を育てる観点を、実行プランにぜひ入れてほしい。

総長：部局長ともテニュア制度について今年度中に制度化し、2018 年 4 月から実行に移したい。現在は教育負担が重く、雑務も多い。65 歳以上で教育経験豊富な人を、教育の専門職として雇用することを検討している。

2.「無期転換ルール」の適用と「5 年雇い止め」について

委員長：労働契約法の改正により、2018 年 4 月から無期転換ルールが本格的に実施される。5 年雇い止めの撤廃を願いたい。東京大学、室蘭工業大学が無期転換ルールの実施を決めている。

総長：大学の研究室はポストに空きがでないと上に上がれない。5 年ルールは若手教員が決断して選択するという機会となり、これがないとポスドクだらけになるだろう。平成 25 年 4 月に 5 年ルールを作っている。

委員長：事務系の非正規職員の場合はどうか。

総長：正規登用試験を行っている。障害者雇用はこれとは別枠に行っている。特殊技能をもつ人は 5 年を超えた雇用も実施している。

委員長：若手教員は 5 年の区切りをつけ、ケジメをつけているということ、事務系職員は正規職員への登用試験を設けているというお話だと理解する。この無期転換ルールについては、団体交渉を申し入れたい。5 年ルールのもとに非正規雇用の人たちが入れ替わり、仕事の効率が下がっているという問題がある。無期転換を避けるためのクーリングは、法の主旨に反する。

総長：プロジェクト、科研で雇っている人もいる。すべてを一本化して、一律に 5 年ルールはダメとは議論できない。

3．防衛装備庁「安全保障技術研究推進制度」について

委員長：総長は非戦の社会を作るという立場を明確にされた。組合もその方向性でこの問題を議論しないといけないと考えている。

総長：アメリカではデュアルユース的な研究資金が多い。とはいえ、学術会議の方針に沿ってやっていく。慎重な姿勢を崩さず対応していく。現在は北朝鮮問題があるように、非戦とはいえ、防衛はしっかり考えないといけない。どの資金が当たったからダメというのは短慮なのではないか。

委員長：デュアルユースだからこそ、カネの出所でケジメをつける必要がある。

総長：国が非戦のスタンスをどう形成するのかが重要である。憲法の問題もある。カネについては大学として声をあげる必要がある。応募する/しないではなく、大学としての意思を示す必要がある。

委員長：合意形成が大学のもっとも大事な役割というのは、共通理解だと考える。最後に、北大の動きは社会も見ており、北大がどんな意思を表明するか注目していることは付言しておきたい。

（文責・執行委員会）

すべての有期雇用教職員に対する５年上限と６ヶ月クーリングを東京大学は完全撤廃しました！

【速報】東京大学 雇用上限５年 撤廃！

そもそも全学一律の５年上限ルールは、以下の両様の意味で労働契約法 18 条の主旨に反しておりました。まず業務の多様性にも拘らず「全学一律」の契約更新上限を設けることは不自然であり、労働契約法潜脱が当然疑われます。

しかもその上限を「５年」とすることは、労働契約法 18 条による無期雇用転換申込権発生の前日に雇止めすることに他ならず、「無期転換申込権発生直前に雇止めを行うことは望ましくない」という厚労省の公式見解に抵触します。

東大本部はこの問題を認め、12 月 12 日の科所長会議（学内部局長会）で一律上限の廃止を発表しました。

（東大職員組合ホームページより）

すーっと祈ってた。
ずっと頑張り続けてきた。
とてつもなくうれしい！
組合に入って良かった！！

室工大職組はこの間、大学側に対して非常勤講師や有期雇用の事務職員を無期雇用化するよう求めて団体交渉を行ってきました。大学側は、特任教師や非常勤講師、障碍者雇用については、規則を改定して無期雇用にするとしていましたが、事務補佐員や技術補佐員については回答が留保されてきました。

労働局への要請に加え、１８日からは連日、大学門前で宣伝（写真：下段）を実施するなど、無期雇用転換を求めてきました。１２月２１日、昼休みに緊急集会を開催して非正規職員約 70 名（事務補佐委員、技術補佐員）を無期雇用化するという回答を大学側から引き出したことを報告。（道労連ニュース 2017.12.21 号より）

立ちあがろう、北大病院！

今年も北大病院の雇用者に対して毎年実施しているアンケートが集まりました。職場環境や雇用に関する多数の意見や要望が寄せられました。そのうち約５名と直接お会いしお話しをうかがうことができました。病院は業務内容や職種が様々なこともあり、契約内容も個人によって違うことが見えてきました。しかし、いずれの方も１年ごとの更新による非正規雇用であること、５年をもって契約満了を迎えてしまう方がマジョリティーであるという現実があります。また、アンケートと組合のチラシをみて自分たちの雇用に関わるから組合に入っておいた方がいいのではと考えて加入された新入組合員の方もいます。アンケートを行ってきた成果です。

面談した方の多くは組合員ではありませんが、仕事に対する意識が高く長く勤めたいという方たちでした。組合に対する潜在的な期待は高まっています。こうした期待を失望に変えてはいけません。すでに北大病院の雇用・労働環境の改善へ取り組む方向になっていますが、何よりも現役の病院班のみなさんの協力が不可欠です。自らの小さな雇用を守るだけでは病院全体の課題解決になりません。病院班のみなさん、〝One for all, all for one〟の精神で、職場の未来をよくするために立ちあがりましょう。

懐かしい仲間たち

「北大職組工学部班」思い出を語るつどい

「いや～しばらく３０年ぶりかな」懐かしい顔が次々集まり、雪で足元がぬかるんだ１２月９日、北大工学部の会議室で、「北大職組工学部班」の退職者と現組合員の交流集会が行われました。時期が良くなかったのか参加者は 23 名でしたが楽しく交流しました。

最初に参加者の在職中の想い出や今の生活について一人一人発言しました。この中で、昔は全国に先駆けて自衛官の入学を阻止したが、今では産学共同など何でもありだ、時代が変わったというか、大学の存在価値が問われている。臨時職員の本採用をめぐる運動、技官の待遇改善など全学に率先して闘われたことが懐かしく語られた。しかし、現在の工学部の研究条件は後退し、職員同士で遊ぶことすらないなど、寂しい話もありました。

現在の活動では、「九条変えないで３０００万署名」のアピールがあり、署名用紙が渡されました。

集いの後半に、北大職組の送別会、工学部班の過去の運動のスライドが上映され、青年婦人部の活動、キャンプや登山など、頭がフサフサ黒々としていた頃の若かりし頃の自分が写っている写真に沸きました。

○●○●○●○●○●○●○●○●○●○○●○

【当面の予定など】

1/16　無期転換さっぽろ市民講座
　　18:30～エルプラザ４階大研修室Ａ
1/17-19　過半数代表者選挙期日前投票
1/19　戦争させない総がかり行動
　　18:00～北洋銀行札幌駅南口支店前
1/22-23　過半数代表者選挙投票
2/4　なくそう！官製ワーキングプア北海道集会
　　13:00～北海学園大学７号館 D20 教室
2/11　紀元節復活反対道民集会
　　13:30～ホテルライフォート札幌

初めての北大職組病院班同窓会

（2017 年 6 月 29 日　於：北大遠友学舎）

同窓会では、懐かしい方々や大先輩の「それぞれの時代」の貴重なお話を伺うことができ、改めて北大職組病院班が多職種でそれぞれの職場での問題に向き合ってきていたことを実感し、病院班組合員であったことを誇りに思いました。

近況では、大病とつきあいながらも一日一日を大事に過ごされているお話もあり、笑いあり、本当に元気をいただく会になりました。

また、当日残念ながら参加できなかった方からのメッセージもたくさんいただき、若い当時の姿を思い浮かべながら嬉しく拝読しました。

北大で働く非正規教職員のための

無期転換緊急相談会

日時：1 月 22 日（月）
1 月 23 日（火）
①　16 時 30 分～
②　18 時 00 分～
場所：人文・社会科学総合教育研究棟 W202 室

退職記念の集い

2 月 28 日（水）18 時～エンレイソウ